

講義科目 : 解剖生理学実験	単位数 : 1
担当 : 相川 悠貴	学習形態 : 選択科目
	栄養士免許必修科目

講義の内容・方法および到達目標

内容は、健康管理の対象である人体の構造と機能に対する理解を深める実験を行う。方法は、①行動による生理的变化を測定する。②臓器標本および組織標本を利用して、肉眼的、組織学的観察を行う。③身体を用いながら各種機能を測定する。到達目標は、解剖生理学の知識を養成することに加え、簡易な身体評価を修得させることである。

授業計画

1 回	実験概要の説明、生理応答測定練習
2 回	生理学実験：安静負荷による生理応答の観察
3 回	生理学実験：運動負荷による生理応答の観察
4 回	解剖学実験：顕微鏡による組織切片の観察
5 回	解剖学実験：顕微鏡による組織切片の観察
6 回	解剖学実験：筋と関節の確認
7 回	解剖学実験：運動機能制限体験
8 回	解剖学実験：臓器標本の観察
9 回	解剖学実験：臓器標本の観察
10 回	生理学実験：肺機能測定
11 回	生理学実験：感覚器に関する実験
12 回	生理学実験：環境による生理応答の観察
13 回	解剖学実験：顕微鏡による組織切片の観察
14 回	解剖学実験：顕微鏡による組織切片の観察
15 回	実験のまとめと機器の整理

教材・テキスト・参考文献等

講義内容に応じて資料を配付する。

成績評価方法

実験の態度・意欲30%、実験内容をまとめるレポート70%により評価する。